

わたし 議会だより



巨理小学校 おそうじ中

9月定例会／7月臨時会

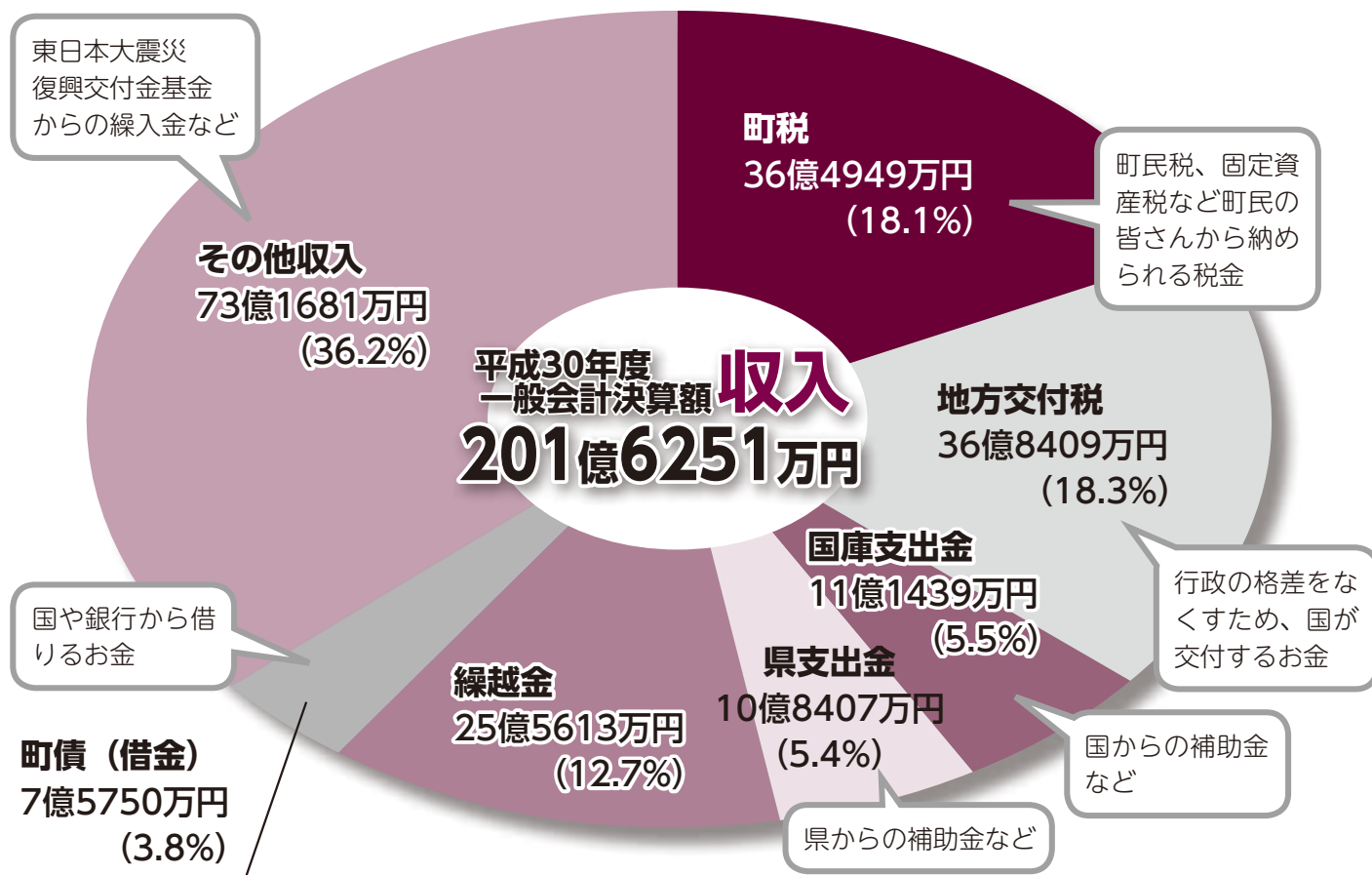
| | |
|-----------------------------|----|
| 平成30年度決算 総額289億6千万円を認定…………… | 2 |
| はらこめし推進条例を制定…………… | 8 |
| 町政のここが聞きたい(7人が一般質問)…………… | 10 |



決算審査特別委員会 審議の様子

仕事の成果と効果をみる

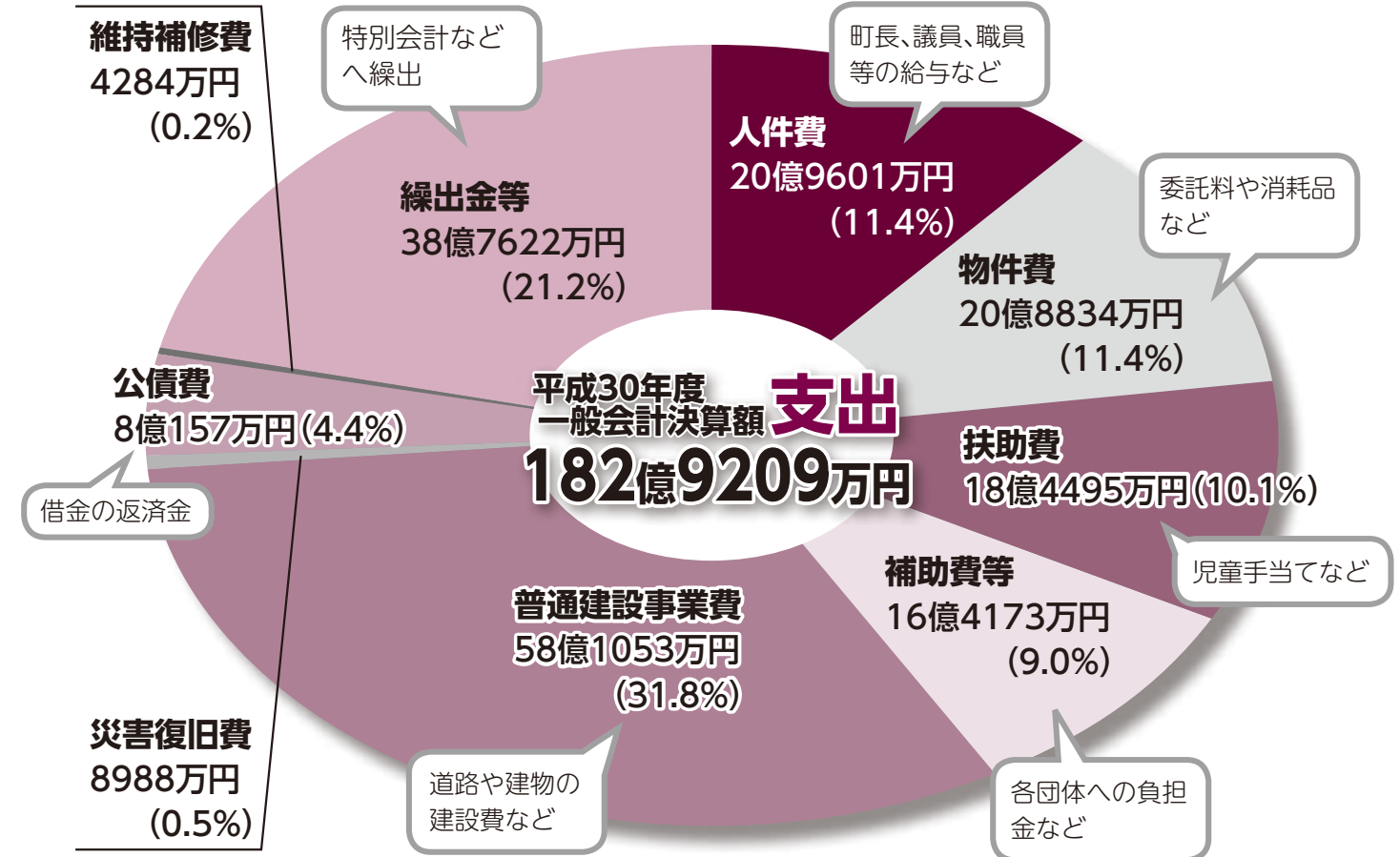
各種会計決算額 289億6千万円



第26回亘理町議会9月定例会は9月2日から9月18日までの17日間の会期で開かれ、予算3件、決算11件、条例13件、選任同意1件、工事請負契約案件等12件の合計40議案を慎重審議の結果、可決しました。



議長 佐藤 實



平成30年度会計別決算額表

(単位：万円)

| 会計名 | 歳入総額 | 歳出総額 | 差引額 |
|-----------|------------|------------|-----------|
| 一般会計 | 201億6251万円 | 182億9209万円 | 18億7041万円 |
| 国民健康保険 | 39億4142万円 | 39億1268万円 | 2873万円 |
| 奨学資金貸付 | 768万円 | 625万円 | 142万円 |
| 公共下水道事業 | 19億4230万円 | 18億8482万円 | 5747万円 |
| 土地取得 | 504万円 | 502万円 | 2万円 |
| 介護保険 | 28億8453万円 | 28億4158万円 | 4295万円 |
| 介護認定審査会 | 568万円 | 568万円 | 0 |
| わたり温泉鳥の海 | 1146万円 | 1136万円 | 10万円 |
| 後期高齢者医療 | 3億3810万円 | 3億3770万円 | 40万円 |
| 工業用地等造成事業 | 2億9099万円 | 2億8793万円 | 306万円 |
| 企業会計 | | | |
| 水道事業 | | | |
| ・収益的収支 | 9億5152万円 | 8億740万円 | 1億4412万円 |
| ・資本的収支 | 2億9608万円 | 5億6999万円 | ▲2億7391万円 |

平成30年度の一般会計及び特別会計並びに基金運用に関する決算審査については、いづれも関係法令に基づいて作成され、計数等も諸帳簿と正確に符合しており、予算の執行についても概ね有効かつ適正に執行されているものと認めました。

一般会計・特別会計を合わせ、前年度を上回る決算となっており、依然として震災前の財政規模を上回る状態が続いております。

復興の早期完遂が最優先課題の中、令和元年度の完成を予定している新庁舎及び保健福祉センターや公共施設の老朽化対策など、多額の財源を必要とすることが見込まれ、国による財源措置は減少傾向にあり、町財政における財源確保は引き続き厳しい状況が続くものと考えられます。

ポスト復興を見据えた持続可能な行政サービスの実現のため、今後とも総合発展計画や震災復興計画等の各計画との整合性を図りながら事務事業の見直しを継続実施し、より一層の效果的・効率的な行政運営に努められ、現在の町づくりの基本理念である「また来たくなるまち・ずっと住みたくなるまち」の実現を期待いたします。

審査意見書



監査委員
安藤 美重子氏



代表監査委員
渋谷 憲之氏

30年度

決算を認定

着眼点

- 収支のバランスがとれた堅実な財政運営か！
- 財政構造の弾力性が確保されていたか！
- 高い行政サービスに努めた財政運営か！



農地の集積状況
Q 担い手への農地集積実績と今後の動向は。
A 農林水産課 7地区のほ場整備を実施し、農地1200haの43%が担い手に集められました。町全体は、集落営農組織も合わせ62%の集積率です。ほ場整備後は営農効率が向上し経営拡大、集積が進むと考えます。

百井いと子議員

固定資産税・地価上昇
Q 固定資産税の課税額が5・1%伸びているが要因は。
A 税務課 評価額が2・7%上昇しています。町中心部は下落傾向ですが全体として押し上げている状況です。課税対象の宅地が増加しているのも要因です。

佐藤正司議員

インターネット販売
Q 地場産品サイト「みんなの巨理」の売り上げ実績は。
A 企画財政課 店舗数は29店舗で商品数が92品目、売上金額が245万円です。年々売り上げが伸びており、はらこめしセット、りんご、アセロラ、いちごが人気順になります。

森 義洋議員



ドライブ記録の効果
Q ドライブレコーダー設置公用車の交通安全は。
A 総務課 公用車68台に設置。レコーダー設置ステッカーを貼り他車へ注意喚起と、年2回映像記録を分析し指導しました。当初1341件違反があり2回目には653件に減少しました。

佐藤邦彦議員

独居高齢者の安心確保
Q 緊急通報システムは非常時に有効でもっと活用すべき。
A 福祉課 一人高齢者1399世帯に、52台設置しています。緊急ボタン連絡は16件です。体調不良がほとんどで、救助活動に繋がっています。携帯型システム設置を進めています。

佐藤アヤ議員



鈴木 高行 委員長



高野 進 副委員長

予算が目的どおり そして適正・効率的に支出されたか 一質疑総数232件一

一般会計、特別会計、企業会計について、平成30年度決算を審査するため決算審査特別委員会を設置し、委員長には鈴木高行委員、副委員長には高野進委員を選任しました。

委員会は、9月11日から17日まで開催し、多項目にわたり質疑が出され、予算執行の状況について審査しました。本会議で全ての会計を原案とおり認定しました。次年度の予算に反映されるよう期待します。

渡邊健一議員

Q 売却により事業が困難とならないのか。
A 都市建設課 購入から34年が経過し維持費が増え売却するもので、今後は安価な民間委託のグレーダーで砂利道の管理を行います。

熊田芳子議員

骨粗鬆症の受診率向上
Q 介護予防でも大切、受診率が28・4%と低い。取り組みは。
A 健康推進課 個別通知で受診勧奨を行っていますが、横ばい状態です。保健福祉センターが開設されるので、令和2年度から各種検診等と同時実施の計画を立てています。

小野典子議員

児童虐待の早期発見
Q 虐待を未然防止するための相談・ケース会議の取り組み、指導は。
A 子ども未来課 相談等は児童相談所と連携し対応します。お子さんの安全確認を最優先し、調査・面談を行い、継続的に改善策を検討します。場合により警察や関係部署とのケース会議を開きます。



木村 満議員

公園トイレが使えない
Q 鳥の海公園トイレ前に水が溜まり使用できない。改善されたか。
A 生涯学習課 水溜りは承知していましたが、近辺工事で排水に影響が出たものと考えています。関係課と協議し早急に対応します。

高野孝一議員

オリーブに果実は
Q 果樹振興でオリーブの生育と収穫はあったのか。
A 農林水産課 4年目となり生育は平成29年度に比べ1・5倍に成長し順調ですが、収量はありませんでした。土壌養分と排水を管理し、5年ぐらいに実がつくか判断したい。

鈴木邦昭議員

新庁舎にヘリサインを
Q 庁舎屋上に離着陸のヘリサインが必要では。
A 企画財政課 防災庁舎として屋上には、ヘリ空中停止用のレスキューマークを設置します。ヘリの離着陸スペースは庁舎南にある芝生の防災広場を活用します。

大槻和弘議員

事業目的と講演内容
Q 男女共同参画事業「町民のつどい」で伊達成実公がテーマだが、事業目的との関係は。
A 企画財政課 集客を考え、成実公生誕450年にあたることから企画しました。今後は、男女共同にふさわしいテーマを検討します。

注目したのはこゝ

一般会計補正予算 公認マラソンコース新設へ向け委託 津波被害から復興へ

令和元年9月補正予算の主な事業

| | |
|------------------------|--------|
| ○水産業競争力強化漁船導入緊急支援事業補助金 | 1475万円 |
| ○プレミアム付き商品券事業費 | 1449万円 |
| ○災害援護資金貸付システム導入業務委託料 | 912万円 |
| ○公認マラソンコース策定業務委託 | 241万円 |



わたり復興マラソン 新たなコース策定へ

総括質疑

決算審査特別委員会に先立ち、総括質疑が行われました。総括質疑とは、審議する案件に対してなされる全般的な質問で、今回は2名の議員が登壇して行いました。



小野一雄議員

町税の決算動向について

問 町税の増加した要因は。

答 町税は、個人町民税が約1700万円、固定資産税は宅地への課税地目変更による税額の増加や岩沼相馬間のガスパイプラインの供用開始により約7200万円です。また、軽自動車税では税率改正と登録台数の増加から約380万円、入湯税は、わたり温泉が営業再開したことにより約260万円。これらの要因により町全体で約7700万円増加しています。



鈴木高行議員

繰越事業が増加した要因は

問 平成30年度の繰越工事は35件で約22億円という状況であるが、この要因はなにか。

答 繰越事業は、学校の冷暖房設備の整備やトイレの洋式化、また避難道路の新設分が主なものです。この要因はなにか。

企画財政課長 現時点で大きな影響はありませんが、今後は事業の進捗管理を徹底して、早期完成に努めます。



学校に設置されたエアコン

問 技術職の不足は考えられないか。

企画財政課長 技術職は不足しており他県の派遣職員で補っています。

問 工事には工期があり、年度内完成で契約している。発注が遅れ繰り越しになっているか。

企画財政課長 業務は3月に終了すべきものですが、翌年度に繰り越ししている現状を考えると、今後は担当課と管理を強化して、業務に当たります。

プレミアム付き商品券

問 非課税世帯の増による追加補正は。

答 当初、非課税世帯の非課税者が対象とされておりましたが、課税世帯の非課税者も対象となることから、2300人増えて6000人となりました。

新公認マラソンコース策定(鳥の海公園〜新庁舎)

問 大会規模をどれくらいに想定しているのか。

生涯学習課長 2200人規模を目指します。わたり復興マラソンですので、復興事業のメインである新庁舎を見せたいと考えています。

災害援護資金貸付システム導入

問 現行システムで対応できないのか。導入理由は。

福祉課長 今年度でシステムのリースが終了します。援護資金の償還は13年で、6年据え置き7年の償還制度で、長期回収となるため、買い取りでシステムを導入し対応したいと考えています。

現在の返還状況はどのくらいか。

福祉課長 平成30年度より本格償還で、現在290件、7億1430万円を貸付、償還額が3億100万円です。残りが4億1300万円です。

鳥の海防災緑地整備

問 公有財産購入の土地取得面積と単価は。また、早急に購入する必要性はあるのか。

農林水産課長 新海岸地区で、総面積5786㎡です。単価は、不動産鑑定に基づきますが、現段階で平米6800円(宅地)という単価で検討しています。また、震災復興計画に基づき早期完了に向け購入するものです。

水産業競争力強化漁船導入

問 水産業の船に対する補助金ですが、国の補助はあるのか。また、どのような船か。後継者はどうか。

農林水産課長 国から50%の補助があります。町からは5%の補助金で1475万5000円です。補助対象は2隻で、約10トンの小型底びき船です。後継者がいることが国の補助要件となっております。

新規条例 巨理町を代表する秋の味覚 「はらこめし推進条例」を制定

はらこめし推進条例

提案理由 はらこめしは、巨理発祥の郷土料理であり、積極的にPRし、普及振興及び伝承を促進すると共に、地域経済の活性化を図るために制定するものです。

(全員賛成で可決)

問 味や食材を統一する考えはあるか。

商工観光課長 味につきましては、起源が家庭料理ですので統一することは難しいと考えます。

巨理町保健福祉センター条例

提案理由 公の施設として設置するにあたり条例を制定するものです。

(賛成多数で可決)

問 福祉団体等の利用について具体的にどのような団体か。また、団体数は。

健康推進課長 運動を支援するサポートサークル、障害者福祉を支援する会等を想定しています。団体数は約60ぐらいです。



「伊達政宗公」も食したはらこめし

巨理町役場の位置を定める条例及び巨理町地域包括支援センター条例の一部を改正する条例

問 使用料は無料でもよいが、光熱費等は利用者負担にすべきでは。

健康推進課長 福祉団体等を支援する目的のため、無料とします。

(賛成11名 反対5名)

反対討論 本町の財政的なことを考えれば、光熱費等は負担すべきと考え反対します。

巨理町印鑑条例の一部を改正する条例

提案理由 旧姓を使用しながら活動する女性が増加している中で、さまざまな活動の場面において旧姓を使用しやすくするという女性活躍推進の観点から改正するものです。

(全員賛成で可決)

巨理町地区交流センター設置条例の一部を改正する条例

提案理由 役場新庁舎の移転に伴う巨理地区住民へのサービス維持、各地区交流センターと地区まちづくり協議会の事務局の併合などを目的に、令和2年4月から中央公民館内に巨理地区交流センターを設置するための改正です。

(全員賛成で可決)

問 これまで巨理地区は区長会、衛生組合、消防後援会は町の各課で担当していたが、今後、全て巨理地区交流センターに移管されるのか。

企画財政課長 全てはかの交流センターと同じようにする考えです。

巨理町課設置条例の一部を改正する条例

提案理由 町政運営の推進や、様々なニーズに対応するため、現在の12課から14課に改正するものです。

(全員賛成で可決)

問 職員数は拡充するのか。

総務課長 定員管理計画に基づいて行っていますので増加とはなりません。

巨理町職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例

提案理由 成年後見人または被保佐人であっても地方公務員となる試験を受けることができるように改正するものです。

(全員賛成で可決)

財産の交換・譲与・無償貸与等に関する条例及び巨理町道路占用料条例の一部を改正する条例

提案理由 令和元年10月1日から消費税率10%への引き上げ及び軽減税率制度が実施されることにより、本町において関係する条例の所要の改正を行うものです。

(全員賛成で可決)

巨理町心身障害者医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例

提案理由 助成対象者に精神障害者保健福祉手帳1級所持者を追加するための改正です。

(全員賛成で可決)

巨理町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の保育料等に関する条例の一部を改正する条例

提案理由 令和元年10月1日から幼児教育・保育の無償化が施行されることに伴い、改正法に基づき所要の規定整備を行うため改正するものです。

(全員賛成で可決)



巨理町下水道条例の一部を改正する条例

提案理由 令和元年10月1日より消費税10%に引き上げられることに伴い改正するものです。

(全員賛成で可決)

巨理町水道事業給水条例の一部を改正する条例

提案理由 消費税の引き上げに伴い改正するものです。

(全員賛成で可決)

物品購入契約

事業名 巨理町新庁舎事務備品購入

請負金額 5,027万円
(落札率41・93%)

契約の相手方 株式会社渡辺太陽堂

株式会社渡辺太陽堂

工事請負契約

事業名 巨理町保健福祉センター備品購入
請負金額 1,705万円
(落札率56・00%)
契約の相手方 合資会社石垣

工事名

令和元年度巨理町5-1号汚水枝線(その1)工事

請負金額 5,781万円
(落札率73・91%)

請負業者 株式会社斎藤工務店

工事名

令和元年度荒浜雨水ポンプ場自動除塵機設置工事

請負金額 2億9,590万円
(落札率94・04%)

請負業者 昱機電株式会社

昱機電株式会社

工事名

令和元年度巨理第5-1号汚水枝線(その3)工事
請負金額 9,830万円
(落札率74・29%)
請負業者 株式会社宮城林産

工事名

令和元年度(復交)町道橋本堀添線舗装工事

請負金額 5,969万円
(落札率74・56%)

請負業者 千石建設株式会社

工事名

令和元年度(復交)町道五十刈線道路改良工事

請負金額 5億1,535万円
(落札率85・04%)

請負業者 株式会社八木工務店

株式会社八木工務店

教育委員会教育長の任命について

奥野 光正氏



教育長に奥野光正氏を選任することを全会一致により同意しました。

町政のことが聞きたい

「一般質問」は町長に対し、将来に向けての考えなどをただ質すものです。今回は7人の議員が登壇し行いました。

佐藤正司議員 11P

- ・人口減少社会への取り組みは
- ・人生100歳時代の政策は

高野進議員 12P

- ・財政は大丈夫か
- ・来年度の予算編成指針は

鈴木邦昭議員 13P

- ・出退勤管理システム導入の考えは
- ・自殺問題、教育視点での考えは

佐藤アヤ議員 14P

- ・自転車事故に備え自転車保険を
- ・新庁舎周囲に距離表示や道案内は
- ・鳥の海で周遊船を活用しては

大槻和弘議員 15P

- ・三十三間堂遺跡の周辺整備は
- ・本町職員の働き方改革は
- ・障がい者プランの進捗は

百井いと子議員 16P

- ・整備した施設の維持管理費は
- ・本町の将来都市像は

鈴木高行議員 17P

- ・老朽化した施設の整備は
- ・給食センターの財源確保は

人口減少社会への取り組みは

若い世代の定住を促進

問 本町の将来推計2045年人口を2万2154人と公表(※1)。「人口減少社会の要因と課題」は。

町長 本町人口は7月末で3万3572名と緩やかに減少。この要因は、転入者に対し、高齢者の自然減が大きい。課題は、若年人口の流出抑制と出生率の向上です。

問 第5次巨理町総合発展計画の将来ビジョンへの影響は。

町長 「巨理町まち・ひと・しごと創生総合戦略」の目的を達成すべく産業観光の振興、交流人口の拡大、子育て支援の基本目標を掲げ各種事業を実施し、定住人口3万4000人の維持を目指します。

問 若い世代を呼び込む対策は。

町長 巨理町の魅力を感じ「住みたい、住みたい」を実現するために各種イベントを実施し、若い世代の交流機会の拡充を図っています。また、県の移住・定住促進「地域再生計画」に参画し、国・県と町、そして民間事業者が一体となり移住・定住の推進に向け取り組んでいます。



佐藤 正司 議員



浴衣で楽しむ「ふるさと夏まつり」

人生100歳時代の政策は

食生活、運動、睡眠がポイント

問 ライフステージ(70代、80歳以上)に合わせた学習活動支援は。

町長 高齢者が学習活動や地域活動を通じた生きがいを創出し、豊かな第二、第三の人生の実現を目指します。地域社会の主役として活躍できる環境整備に努め、人生100年時代の到来を見据えた生涯学習事業を進めたいと思います。

問 「介護予防、疾病予防」だけでなく自立した生活ができる政策は。

町長 健康寿命を長く延ばすには、食生活の改善、運動習慣、適切な睡眠時間というポイントを継続することが重要です。各種スポーツ講座等が日常的な運動習慣につながり、質のよい睡眠が得られるようになり、健康寿命を延ばすための好循環となると考えています。



健康づくり ストレッチ体操



鈴木 邦昭 議員

出退勤管理システム導入の考えは

導入については検討する

問 新庁舎完成にあわせ、出退勤管理システムを導入し、業務の合理化を図ることについての考えは。
町長 タイムカードや紙による管理からICTを活用した管理が主流となっておりますので、システムの導入については、どの程度の合理化が図れるか、また、コスト面や他自治体での導入事例等も含め検討します。



磁気カード式タイムカード

自殺問題、教育視点での考えは

子供たちの学校生活の充実

問 全国的にいじめによる子供の自殺が余りにも多過ぎるよう感じる。教育という視点からいじめによる児童生徒の自殺問題について、本町ではどのような考えか。
教育長 子供たちにとって学校生活を充実したものにしていくことが最も大切です。教職員は学校を子供たちにとり安心できる、自己存在感や充実感を感じられる居場所にしていく役割・責任を担っています。そのためには、わかる授業を行い、子供一人一人が主体的に取り組む協同的な活動の場を設定し、子供自身がきずなを感じ取れるよう支援していくことが大切であると考えています。

財政は大丈夫か

施設の集約・複合化を検討

問 役場新庁舎・保健福祉センターの総工費は、約66・3億円です。(9月8日現在)今年10年間の維持・管理・減価償却費をどのように捉えているか。
町長 維持管理費は5億2765万円、減価償却費は14億4920万円と見込んでいます。
問 維持管理費や減価償却費等からみて、今後の財政運営をどのように図っていくのか。
町長 執務室や会議室等の清掃は職員で実施する方向で調整します。将来的には既存施設の集約化や複合化を検討し、負担軽減に努めます。



高野 進 議員

問 町民を対象に役場新庁舎等の見学会を、開庁(来年1月6日)前に実施してはどうか。
町長 開庁前に実施できるよう進めます。



役場新庁舎・保健福祉センター(10月時点)

来年度の予算編成指針は 財源不足のため抑制基調

問 来年度の予算編成の基本的な考え(抑制が積極か)とその理由。
町長 抑制基調の方向で行う方針です。
問 マイナスシリング(天井を設ける)の考えは。
町長 方向性として、シリングを設ける形になると思います。
問 町税の収入未済額(滞納額)は平成30年度約1・8億円です。滞納整理の具体策は。
町長 納付計画の相談や督促状の発送、預貯金等の差し押さえ等で滞納額の縮減を図ります。
問 「ふるさと納税」は平成30年度約3千万円の収入増があった。(返礼品等経費除く)返礼品や宣伝方法を見直しては。
町長 返礼品は154品目まで増加、ポータルサイト掲載も5つまで増やし、今後も増やす予定です。
問 事務事業の見直しを継続して行うのか。数値目標を決めて行うかどうか。
町長 5億6千万円の一般財源削減を目指して取り組んでいきます。



佐藤 アヤ 議員

自転車事故に備え自転車保険を 加入促進の働きかけを推進

問 道路交通法改正に伴う自転車運転についての周知と啓発は。

町長 小学校では交通安全を実施し乗り方やヘルメット着用などについて指導をしています。各駅や中学校では、「自転車事故防止 マナーアップ作戦」で改正内容や交通ルールについて、警察や交通安全協会等の協力を頂き周知に努めています。

問 改正法で自転車運転の対象者は14歳以上となっているが、教育現場での交通マナー啓発については。

教育長 改正後直ちに各中学校に対して町と教育委員会の連盟で自転車運転マナーを周知するためチラシを作成し指導しています。

問 自転車事故に備えて自転車保険に加入を促す取り組みを進めては。

町長 自転車事故を起こすと保護者が責任を負う場合もあり、そうした賠償事例を用いて教育委員会と協力しながら保護者に加入促進の働きかけを進めています。



広い調整池・利活用を

新庁舎周囲に距離表示や道案内は 路面の距離表示や看板等を検討

問 新庁舎の広大な敷地に健康遊具を設置し、市民の健康増進工リアとしては。

町長 防災広場は災害時に緊急的な一時避難場所として多目的に使用できるように確保したものです。現段階では遊具の整備計画はありません。

問 新庁舎の周囲1.4kmをランニングや散歩コースとして活用できるように、距離表示や道案内はしては。

町長 保健福祉センターでの事業等を通じて町広報へ掲載し活用を図ると共に、路面への距離表示や簡易看板の設置も含め、検討します。

問 公共ゾーンの中に調整池でスケートボードの利用は。

町長 大雨時等に一時貯水するための施設ですが晴天が続く際には、昼間は軽スポーツ、スケートボード等に活用できるように開放していきたいと考えています。

鳥の海で周遊船を活用しては 民間事業者の企画を期待

問 観光客を増加させるために荒浜の鳥の海で周遊船を活用してはどうか。

町長 現在のところ町では考えていませんが、B&G海洋センター

問 観光客を増加させるために荒浜の鳥の海で周遊船を活用してはどうか。

町長 現在のところ町では考えていませんが、B&G海洋センター

再質問 法改正により、パワハラ相談窓口は、課長等の内部ではなく、第三者(産業界等)とすべき。また、再発防止策(懲戒処分等)が求められているが。

町長 検討し、法の趣旨に基づくものとなります。



大槻 和弘 議員

三十三間堂遺跡の周辺整備は 計画策定を進める

問 現況の狭い道路や踏切の改修計画の必要性はどうか。

町長 整備基本計画策定を進めています。三十三間堂官衙遺跡周辺の道路整備は、鉄道用地(逢隈駅構内)や民有地、遺跡の用地等に影響し、道路拡幅整備は困難です。椿山踏切については、狭いことを認識しており、JRに強く申し入れを行います。

問 観光トイレの整備計画にあわせ、駅入り口までの歩道に屋根を設置しては。

町長 トイレからSuica(※1)の機械(駅入口)のところまで、今後検討します。

※1 Suica
スイカ・JR東日本の鉄道利用等のICカード

本町職員の働き方改革は 組織機構の見直しで

問 庁舎完成後の事務効率化や働き方改革は。

町長 復興事業の落ち着きと、組織機構の見直しで取り組みます。

問 事務事業の見直しにより超勤縮減し6割の目標の達成は。

総務課長 全体で標準化する等、目標に向かって、本町の働き方改革を進めます。

問 障がい者プランの進捗は。

福祉課長 8月に1事業所が新たに増えました。今後とも、町外の事業所も活用し開所に努めます。

再質問 放デイのNPO法人は、新保健福祉センターを無償で借りられるのか。また、体育館はどうか。(障がい者福祉目的)

健康推進課長 保健福祉センターは、非営利で施設の目的に合致すれば無償です。

生涯学習課長 体育館については、減免規定に基づき、関係課と協議の上決定します。

障がい者プランの進捗は おおむね順調に推進

問 「障がい者プラン」障害児福祉計画の進捗と見直しは。

町長 児童発達支援及び放課後等デイサービスについては、おおむね順調に推進しております。

再質問 放デイ(※2)施設が4か所から2か所になったが、サービス低下では。

福祉課長 8月に1事業所が新たに増えました。今後とも、町外の事業所も活用し開所に努めます。

再質問 放デイのNPO法人は、新保健福祉センターを無償で借りられるのか。また、体育館はどうか。(障がい者福祉目的)

健康推進課長 保健福祉センターは、非営利で施設の目的に合致すれば無償です。

生涯学習課長 体育館については、減免規定に基づき、関係課と協議の上決定します。

※2 放デイ(放課後等デイサービス)
障がい児の学童保育とも言われる。



鈴木 高行 議員

老朽化した施設の整備は 個別施設計画を策定し推進

問 老朽化した施設への国の特例措置が令和3年までであり、この制度に適用されれば、補助、地方債、交付税等



築後51年経過した巨理小学校

に優遇措置があるもので、早急に準備して申請すべきではないか。
町長 学校施設については長寿命化計画は策定しています。他の施設についても、人口動態や社会情勢及び財政状況、町民ニーズを踏まえ複合化や統廃合による適正配置を図ります。



老朽化した学校給食センター

問 学校給食センターと巨理小改築の財源確保は。
町長 財源は、第一に補助金、第二は地方債で借入れ、補助金について、交付税措置のある地方債を優先します。しかし地方債が増加すれば、財政の硬直化やサービス低下が懸念されますので、事業の見直しや職員一

給食センターの財源確保は 補助金・地方債・交付税で対応

人一人がコスト意識を持って取り組み、歳出の削減を図ります。
問 財源確保の有効手段として「ふるさと納税」がある。町のPRやスタッフを充実させ、この制度を活用し税収の増加を図っては。
町長 収入増を図るには、現在のところ「ふるさと納税」や手数料等を考えています。

整備した施設の維持管理費は 経費の削減に努める



百井 いと子 議員

問 震災復興事業による防災公園の維持管理費の削減方法は。
町長 巨理町シルバー人材センターへ委託することで経費の削減を図っています。
再質問 公園の維持管理ボランティアに年数回の除草作業をお願いし、道具の購入・草刈機の燃料費を支給しては。
町長 町の歳出額の削減にもつながるので、町民の皆様にも公園の維持管理をしていただけるよう仕組みづくりを考えていきます。
問 避難道路の除草作業については除草頻度をいかに低減し経費を削減するかが重要なポイントと考えるが。



吉田防災公園の管理は

町長 一年間を通じて工期を設定し、点在する箇所をまとめて発注、競争入札などを行って経費削減に努めます。
再質問 現在、巨理町では多面的機能支払交付金事業により資源保全隊が結成されているが、今後保全隊と協議し避難道路や町道の除草をお願いしてはどうか。
農林水産課長 本事業では、農地保全や農村地域の環境保全に関連するものであれば、避難道路・町道の草刈りも対象となっています。

本町の将来都市像は 町民とともに町政運営を進める

問 本町の将来都市像として「山と川、里と海を人と時代でつなぐ町」と定めているが町長の考えは。
町長 山については里山を歩き自然に親しむことができる環境を今後も整えていきます。川についてはサケ稚魚の放流体験等も行っていきます。
里については、第一次基幹産業である農業の基盤整備を進め、また秩序ある市街地に形成と住居環境の向上を



整備が進む荒浜多目的広場

図ります。
海については、荒浜地区が町の観光・交流の中心となるよう観光の拠点整備を進めています。
問 町長の一番の役割は町内に住んでいる方々の様々な意見をよく聞き、今後の町政に反映すべきでは。
町長 町民の生の声を聴くことは一番大切なことです。今後も対話と議論を大切に調整運営を進めていきます。

再質問 巨理小は築後50年以上経過し、長寿命化計画でもDランクで、財源計画や年次計画は策定されている。他の施設はランク付けだけで、特例期間内の順位も財源も示されていないが、いつ整備されるのか。
企画財政課長 今後は有利な地方債、適正管理推進事業の活用を見

込んでいますが、期間内の更新統廃合は困難です。
再質問 期間内整備は困難でも、優先順位を付けて公表してはどうか。
町長 町全体の改築、大規模改修の優先順位はつけていないので公表できませんが、施設の概要はホームページで公表しています。

問 学校、給食センター、公営住宅等の個別計画を策定し、早急に申請すべきでは。
町長 申請は途中からでも進めます。まずは学校給食センター、次に巨理小の順に進めます。

7月臨時会

第25回巨理町議会7月臨時会を7月26日に開催しました。町から工事請負契約の締結4件、報告2件が提出され、慎重審議の結果すべて原案どおり可決しました。主な内容を紹介します。

工事請負契約
提案理由 6月定例会で一度撤回した議案になります。内容を精査し、改めて提案するものです。
工事名 平成31年度(復交)鳥の海公園多目的広場管理棟新築工事
請負金額 497.9万円(落札率84.08%)
請負業者 株式会社岩佐組

設置を検討します。
工事名 令和元年度(復交)町道中條新道線舗装補修工事
請負金額 487.0万円(落札率73.89%)
請負業者 株式会社ウジエ道路工業

議会活性化の取り組み、議会基本条例の検証
先進地 栃木県益子町・下野市を視察

議会運営委員会
より一層の議会活性化を図るため、議会改革を推進している栃木県益子町議会、議会基本条例の検証に取り組んでいる同県下野市議会を視察調査しました。
益子町は、議会運営委員会運営規程を始め、議会運営に関する様々な規定を制定し議会運営を行っている。また、全員協議会に関する規定において、全員協議会を法第96条第2項による議決事項の代わりに実質審議が可能な場として位置づけ、審議内容の共通理解を図ると共に議員間討議の場として協議する等、議会改革に取り組んでいます。その他、小中学生を対象とした子ども議会を開催し、議会への意識・関心を高めるよう努めています。



議会運営委員会視察の様子

本町議会においても、全員協議会での議員間討議の在り方や子ども議会の開催についても検討するとともに、震災復興を最優先として、制定以降検証作業を行っていない議会基本条例について、早急な検証・見直しに取り組むべきと考えます。

令和元年7月 第25回臨時会 議案等の審議結果

○：賛成 ×：反対 議：議長 欠：欠席 退：退席 除：除斥 無記名投票：無記名投票 ※議長は採決に加わりません。

Table with columns for 議案番号, 件名, 議決月日, 出席者数, 賛成数, 反対数, 議長, 議員名, and 議決結果. It lists various proposals and their outcomes.

令和元年9月 第26回定例会 議案等の審議結果

Large table with columns for 議案番号, 件名, 議決月日, 出席者数, 賛成数, 反対数, 議長, 議員名, and 議決結果. It lists numerous proposals and their outcomes.

学校給食センターの今後の取り組み

先進地 愛知県岡崎市・岐阜県笠松町を視察

教育福祉常任委員会

本町の給食センターは築47年が経過し、建物・設備共に老朽化が進んでいる状況です。今回、児童・生徒の食の安全や食育を進めるため、先進地の愛知県岡崎市と岐阜県笠松町の給食センターを視察しました。

平成27年9月より稼働した岡崎市の東部給食センターは、食品衛生管理面(HACCP導入)や地産地消の推進により、平成28年度優良共同調理所表彰を受賞しました。食物アレルギー対策では、卵と乳のアレルギー対象者が多いため、卵と乳の主食のみで対応していません。地産地消については、食材購入時に岡崎産枠を設け、落札者以外の業者からも積極的に購入しています。平成30年4月より稼働した笠松町の給食センターは、町直営です。



笠松町の給食センター視察の様子

食物アレルギー対応の専用調理室で調理し、卵・ゴマ・エビ・カニの除去食を作っています。災害時には、5000人の炊き出しに対応できる防災拠点施設としても整備されています。本町の給食センターの建設については、財源確保が最重要課題です。PFIも含め、様々な運営形態を比較し、町に合った運営方法を検討し、一日も早く学校給食センターを建設すべきであると考えます。

ふるさと納税の取り組み

先進地 宮崎県都城市・高鍋町を視察

総務常任委員会

総務常任委員会は、地方創生推進のための重要な施策である、ふるさと納税について、納税額が全国上位の宮崎県都城市と高鍋町を行政視察しました。都城市は平成27年度・28年度、2年連続でふるさと納税日本一に輝いており、寄付金額は平成27年度42億円、平成28年度73億円で、平成30年度は96億円に達しています。「肉と焼酎のふるさと都城」をキャッチフレーズとし、返礼品も肉と焼酎に特化する等、市の思い切った戦略が功を奏していました。

また、高鍋町では平成28年10月にポータルサイトで楽天を開始し、寄付の受付を開始すると、平成27年度2200万円であった寄付金額が5億7800万円に、さらに平成29年度には25億7000万円



都城市視察の様子

と飛躍的に増加しました。町では、ポータルサイトでの効果的な町のページの作成が寄付金を増やすために有効であると捉えています。いずれも東京や神奈川県など首都圏からの寄付が多く、当町でも人口が集中する首都圏をターゲットに巨額の魅力を発信することは寄付金の増加に繋がる有効な手段と考えます。先進地の「ふるさと納税発信力」におけるノウハウを十分に検討し、今後、巨額町が取り入れるべき戦略を熟考されるよう望みます。

議会広報編集のさらなる向上

先進地 宮城県加美町・岩手県金ケ崎町を視察

議会広報常任委員会

議会だよりの編集向上のため、先進的な取り組みをしている宮城県加美町議会と岩手県金ケ崎町議会を視察調査しました。

加美町は広聴にも力を入れており、町民との座談会や町内小学校から児童を選抜し、子ども議会を開催しています。また議会広報モニターを導入し、議会だよりが発行されるその都度、モニターへ議会だよりと回答紙を送り、意見や要望を頂き、町民に読んでいただける議会だよりを編集するため、徹底した取り組みをしています。岩手県金ケ崎町は、町村議会広報全国コンクールでは、優秀賞を平成17年度から平成30年度まで毎年連続受賞。岩手県町村議会広報コンクールでは平成15年度から特選・入選を毎年受賞。そのた



金ケ崎町視察の様子

め、各県から視察研修に訪れています。編集については、事務局と業者が一体となり、翌日には質問と答弁書を頂ける体制をとっています。全ての締め切りは会期終了翌日となっております。高い編集技術を持ち、議員の力でスピード感をもって編集していました。今回の視察で、それぞれの優れた点を参考とし、さらなるリニューアルを果たし、より良い議会だよりとするためアイデアを練っていきます。

地域産業振興施策と企業誘致

先進地 静岡県藤枝市・岐阜県瑞浪市を視察

産業建設常任委員会

産業建設常任委員会は、地域経済の活性化を図る為、地域産業振興施策の先進地である静岡県藤枝市と、多くの企業誘致に成功している岐阜県瑞浪市を視察しました。藤枝市では、平成23年度にエコノミックガーデンニング事業(地域経済を庭「E・エコノミック」、中小企業を植物「G・ガーデンニング」に見立てる)を導入。この事業を推進する過程において、市内企業への訪問を重ねたことで、産業動向や支援ニーズの把握にとどまらず、ビジネス支援アドバイザーを配置した相談窓口「エフドア」の開設に繋がりが図られました。瑞浪市においては、人口減少の加速により産業構造に危機感を抱き、産業の多様性、マルチ化を進めようと26.1ha(19区画)の「瑞浪クリエイション

パーク」を造成しました。現在19区画全てにおいて売却又は賃貸契約を締結しています。要因としては、誘致には、企業へのきめ細やかな対応が必要と捉え企業誘致室を設置。この企業誘致室は複数課の情報及び窓口を一本化し、ワンストップサービスで迅速な対応をしていました。本町でも、商工会をはじめとした産学官金ネットワークによる産業振興を模索し、企業誘致に独自の優遇制度を設けるなど、一丸となった「戦略的企業誘致」の取り組みにより地域経済の発展に繋げていくべきと考えます。



藤枝市視察の様子

渡邊重益議員から議員辞職願が提出され、地方自治法第126条及び巨理町議会会議規則第98条により議長が許可し、8月31日を以って辞職となりました。

議員の辞職

この度の台風19号により被災された町民の皆様にご心よりお見舞い申し上げます。一日も早い復旧を目指し、巨理町議会といたしましては町と協力し、全力で取り組んでまいります。

台風による被害のお見舞い

請願・陳情

| 内容 | 提出者 | 紹介議員 | 対応 |
|-----------------------------------|-------------------------------|------|-------|
| 太陽光発電所（ソーラーパネル）設置の規制・条例の策定を求める嘆願書 | 蓑田 美名子 | | 議員に配付 |
| 「生涯現役社会」を実現するシルバー人材センターの決意と支援の要望 | 公益社団法人巨理町シルバー人材センター 理事長 赤松 儀郎 | | 議員に配付 |

議長交際費を公開します

議長が議会の対外的活動をするために要する経費を議長交際費といいます。各団体の総会、式典の会費が主なものです。

| 7月分 | | | 8月分 | | | 9月分 | | |
|-----------------|--------------------|--------|-----------------|------------------------------------|---------|-----------------|--------------------------|---------|
| No. | 内容 | 支出金額 | No. | 内容 | 支出金額 | No. | 内容 | 支出金額 |
| 1 | 元巨理町消防団副団長叙勲受章祝賀会費 | 7,000円 | 1 | 船岡駐屯地「ザ・フェスティバルinしばた」夕涼み会費 | 2,000円 | 1 | 障害者友情列車「ひまわり号」協賛金 | 5,000円 |
| 2 | 全国町村議会議長会退任ご慰労会費 | 6,000円 | 2 | 村田町長就任 祝電代 | 1,404円 | 2 | 往訪時土産代（大和町、富谷市、女川町、南三陸町） | 4,320円 |
| 3 | 巨理郡内経済団体との意見交換会費 | 4,000円 | 3 | 「伊達150年祭きょうは伊達の日、みんなの日」東京伊達会との懇親会費 | 10,000円 | 3 | 元巨理郡医師会会長旭日双光章受章祝賀会費 | 15,000円 |
| 7月分計 3件 17,000円 | | | 8月分計 3件 13,404円 | | | 4 | 陸上自衛隊東北方面隊創隊59周年記念行事祝賀会費 | 4,000円 |
| | | | | | | 5 | 大江町議会正副議長就任祝電代 | 1,663円 |
| | | | | | | 9月分計 5件 29,983円 | | |

議会を傍聴しませんか

◆ 次の定例会は

12月6日(金)～12月13日(金)の予定です。

そのうち一般質問は12月11日(木)、12日(木)を予定しています。

役場仮設庁舎2階大会議室で行われますので、お気軽にお越しください。

議員の会議等出欠状況

令和元年7月1日～令和元年9月30日

○…出席 ×…欠席 △…遅刻、早退 ー…員外 傍…傍聴 弔…弔事 研…研修 公…公務

| 月 | 日 | 曜日 | 開催会議名等 | 出席状況 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|----|----|-------------------|------|------|------|------|------|-----|-------|------|------|------|-----|------|------|-----|------|------|-----|-----|
| | | | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 |
| | | | | 鈴木高行 | 渡邊重益 | 小野一雄 | 佐藤邦彦 | 小野典子 | 高野進 | 安藤美重子 | 渡邊健一 | 高野孝一 | 佐藤正義 | 森和弘 | 大槻和子 | 百井邦昭 | 鈴木満 | 木村芳子 | 熊田アヤ | 佐藤ヤ | 佐藤實 |
| | | | 出席回数(回) | 29 | 17 | 29 | 29 | 22 | 23 | 25 | 33 | 30 | 24 | 24 | 29 | 24 | 36 | 24 | 31 | 38 | 31 |
| | | | 会議回数(回) | 30 | 17 | 29 | 29 | 24 | 23 | 25 | 33 | 30 | 25 | 24 | 29 | 24 | 36 | 29 | 31 | 38 | 31 |
| 7 | 1 | 月 | 議会運営委員会先進地視察 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 2 | 火 | 議会運営委員会先進地視察 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 3 | 水 | 議会広報常任委員会 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 4 | 木 | 仙南・巨理地方町議会常任委員長研修 | 研 | 研 | 研 | 研 | 研 | 研 | 研 | 研 | 研 | 研 | 研 | 研 | 研 | 研 | 研 | 研 | 研 | 研 |
| | 5 | 金 | 仙南・巨理地方町議会常任委員長研修 | 研 | 研 | 研 | 研 | 研 | 研 | 研 | 研 | 研 | 研 | 研 | 研 | 研 | 研 | 研 | 研 | 研 | 研 |
| | 8 | 月 | 宮城県町村議会議員研修会 | 研 | 研 | 研 | 研 | 研 | 研 | 研 | 研 | 研 | 研 | 研 | 研 | 研 | 研 | 研 | 研 | 研 | 研 |
| | 9 | 火 | 総務常任委員会 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 10 | 水 | 議会広報常任委員会 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 10 | 水 | 巨理地方町議会正副議長研修 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 11 | 木 | 巨理地方町議会正副議長研修 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 12 | 金 | 巨理地方町議会正副議長研修 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 16 | 火 | 議会広報常任委員会 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 17 | 水 | 産業建設常任委員会 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 19 | 金 | 教育福祉常任委員会 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 22 | 月 | 議会運営委員会 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 22 | 月 | 全員協議会 | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 26 | 金 | 臨時会 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 8 | 1 | 木 | 宮城県町村議会議員講座 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 2 | 金 | 巨理名取地区市町議会議員研修会 | 研 | 研 | 研 | 研 | 研 | 研 | 研 | 研 | 研 | 研 | 研 | 研 | 研 | 研 | 研 | 研 | 研 | 研 |
| | 8 | 木 | 教育福祉常任委員会 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 9 | 金 | 巨理地方町議会議員研修会 | 研 | 研 | 研 | 研 | 研 | 研 | 研 | 研 | 研 | 研 | 研 | 研 | 研 | 研 | 研 | 研 | 研 | 研 |
| | 19 | 月 | 産業建設常任委員会 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 20 | 火 | 議会広報常任委員会 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 26 | 月 | 教育福祉常任委員会 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 26 | 月 | 総務常任委員会 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 27 | 火 | 産業建設常任委員会 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 28 | 水 | 議会運営委員会 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 29 | 木 | 全員協議会 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 29 | 木 | 新庁舎建設特別委員会 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 29 | 木 | 大震災復興支援特別委員会 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 9 | 2 | 月 | 定例会 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 2 | 月 | 議会広報常任委員会 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 3 | 火 | 各常任委員会 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 5 | 木 | 定例会 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 5 | 木 | 議会運営委員会 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 6 | 金 | 定例会 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 9 | 月 | 定例会 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 10 | 火 | 定例会 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 11 | 水 | 決算審査特別委員会 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 11 | 水 | 全員協議会 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 11 | 水 | 新庁舎建設特別委員会 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 12 | 木 | 決算審査特別委員会 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 13 | 金 | 決算審査特別委員会 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 17 | 火 | 決算審査特別委員会 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 18 | 水 | 定例会 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |



逢隈小学校 1年生

佐藤 凪桜さん



パテシになって、チョコレートやクッキーを作りたい。たし算、ひき算を練習して、算数の計算をうまくできるようになりたい。ごみがなくきれいで、好きな朝顔やヒマワリや花がいっぱいある、楽しい町になってほしい。

Vol.06

わたりの未来

watari mirai

広報常任委員会6名の委員が、町内6校ある小学校を訪ね、将来の夢などを聴かせていただきました。

吉田小学校 4年生

小野寺 哩士さん



将来の夢は、サッカー選手になることです。技術と体力をつけるため、練習を頑張っています。巨理町は平和で、皆が健康に過ごせる町になってほしいです。

高屋小学校 2年生

大内 奏空さん



有名芸人になりたいです。多くの人に笑顔になってもらいたいからです。野球の練習です。特にバッティングの練習をしています。通学路にゴミが落ちている時があるので、ゴミのない美しい町がいいです。

① 将来の夢は。

② いま頑張っていることは。

③ こんな町がいいな。

巨理小学校 5年生

齋藤 稜央さん



やさしい看護師になり人を助け笑顔にしたい。学校では、副企画委員長として楽しい行事の企画を頑張っています。食事ができる店がもっと増えるといいな。



逢隈小学校



吉田小学校



高屋小学校



巨理小学校

長瀬小学校 3年生

菊地 悠凜さん



将来の夢は水泳選手になりオリンピックに日本代表で出たい。学校では大きい数の勉強で算数を一生懸命に頑張っている。地震や津波がこない町になったらいいな。



長瀬小学校



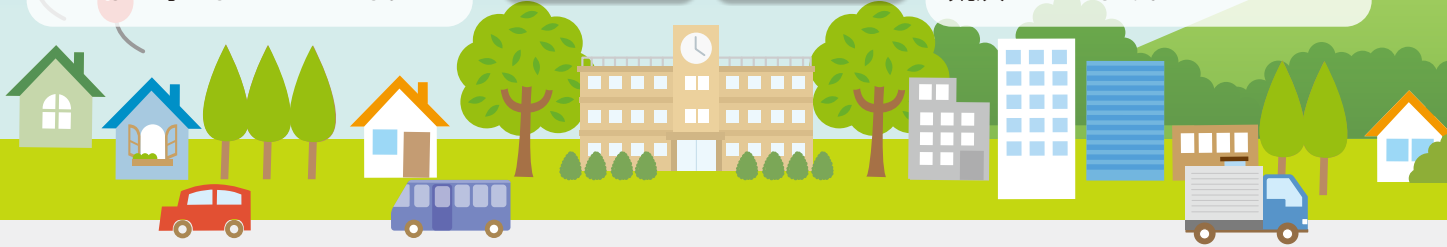
荒浜小学校

荒浜小学校 6年生

横山 椿咲さん



将来は、プロゴルファーになりたいです。毎朝5時に起きて練習しています。ゴルフの東北決勝大会11歳以下で3位になりました。海がきれいな荒浜がいいなあ。



編集後記

あつという間に秋らしくなり、議会だよりがご家庭に届くころには、紅葉に染まり始めているのではないのでしょうか。今年もあと二か月となり、季節の移り変わりや時の流れの速さを感じます。議会だよりでは、議会で何を議論しているのか、議員は何をしているのか、全てをお伝えすることは出来ませんでした。が、これからも、工夫しながら伝える努力を重ねていく必要があります。現在の委員6名での編集は138号から145号までとなります。大きな役割を担うことができました。これからも進化する議会だよりにご期待ください。ご愛読ありがとうございました。

(鈴木邦昭)

議会広報常任委員会
委員長 鈴木 邦昭
副委員長 佐藤 邦彦
委員 渡邊 健一
委員 大槻 和弘
委員 木村 満

佐藤 アヤ

議会に関する詳しい内容は巨理町のホームページからご覧いただけます。

<http://www.town.watari.miyagi.jp/>

